



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 関西アーバン銀行  
コード番号 8545 URL <http://www.kansaiurban.co.jp>

代表者 (役職名) 頭取  
問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部長  
四半期報告書提出予定日 平成28年1月25日  
配当支払開始予定日 —

(氏名) 橋本 和正  
(氏名) 山崎 康孝  
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 06-6281-7000

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	67,443	△4.1	16,820	9.5	14,389	1.8
27年3月期第3四半期	70,361	△6.3	15,359	△9.7	14,134	△7.0

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 15,034百万円 (△21.8%) 27年3月期第3四半期 19,243百万円 (38.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	195.78	109.29
27年3月期第3四半期	192.28	101.15

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,407,290	192,716	4.3
27年3月期	4,323,067	182,612	4.1

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 191,424百万円 27年3月期 181,334百万円

(注)「自己資本比率」は、((四半期)期末純資産の部合計－(四半期)期末新株予約権－(四半期)期末非支配株主持分)を(四半期)期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,000	△5.0	20,000	△13.3	16,000	△7.8	191.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	73,791,891 株	27年3月期	73,791,891 株
28年3月期3Q	296,561 株	27年3月期	293,066 株
28年3月期3Q	73,496,919 株	27年3月期3Q	73,504,157 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化し得ることにご留意ください。

( 配当の状況 )

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	0.00	-	26.78	26.78
28年3月期	-	0.00	-		
28年3月期(予想)				26.32	26.32

(注) 第一種優先株式については、市場金利に連動し配当額が決定されます。

【参考】指標算式

1 株当たり予想当期純利益

予想親会社株主に帰属する当期純利益 - 予想優先株式配当金総額

-----  
予想期中平均普通株式数 ( 除く自己株式 )

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(追加情報) .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

(別添資料) 平成 28 年 3 月期「第 3 四半期決算短信」補足資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## 単体

単体の経営成績は、資金利益が前年同期比9億20百万円減少、役員取引等利益が前年同期比9億円減少したこと等から、国債等債券損益を除いた業務粗利益は前年同期比16億95百万円減少の482億35百万円となりました。また、経費(除く臨時処理分・のれん償却)が前年同期比8億23百万円減少したことから、コア業務純益は前年同期比8億71百万円減少の169億44百万円となりました。

一方、与信関係費用が前年同期比17億84百万円改善したこと等により、経常利益は前年同期比6億54百万円増加の154億58百万円、四半期純利益は前年同期比2億24百万円減少の135億88百万円となりました。

## 【単体】

(単位：百万円)

	平成28年3月期		平成27年3月期	(参考) 平成27年3月期
	第3四半期	前年同四半期比	第3四半期	
業務粗利益	48,235	1,697	49,932	66,660
(除く国債等債券損益)	( 48,235)	( 1,695)	( 49,930)	( 66,659)
資金利益	43,497	920	44,418	59,312
役員取引等利益	3,377	900	4,278	5,740
その他業務利益	1,359	123	1,235	1,607
(うち国債等債券損益)	( 0)	( 1)	( 1)	( 1)
経費(除く臨時処理分・のれん償却)	31,290	823	32,113	43,352
実質業務純益	16,944	873	17,818	23,308
(一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	16,944	871	17,816	23,306
コア業務純益(除く国債等債券損益)	16,944	871	17,816	23,306
のれん償却額	552	-	552	736
一般貸倒引当金繰入額	-	4,894	4,894	-
業務純益	16,392	5,768	22,160	22,571
不良債権処理額	500	5,890	6,391	668
貸倒引当金戻入益	787	787	-	208
一般貸倒引当金繰入額	274	274	-	4,276
個別貸倒引当金繰入額	513	513	-	4,068
経常利益	15,458	654	14,803	22,266
四半期(当期)純利益	13,588	224	13,812	17,011
与信関係費用( + + )	287	1,784	1,497	459

(注) 1. 損失又は減益には を付しております。

2. 平成28年3月期第3四半期及び平成27年3月期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計で取崩しとなりましたので、その合計額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

## 連結

連結の経営成績は、主に単体の経営成績を反映し、経常利益は前年同期比 14 億 61 百万円増加の 168 億 20 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比 2 億 55 百万円増加の 143 億 89 百万円となりました。

## 【連結】

(単位：百万円)

	平成 28 年 3 月期		平成 27 年 3 月期	(参考) 平成 27 年 3 月期
	第 3 四半期	前年同四半期比	第 3 四半期	
連結粗利益	52,239	1,764	54,004	72,217
営業経費	34,161	954	35,116	47,296
与信関係費用	439	2,498	2,938	2,496
経常利益	16,820	1,461	15,359	23,077
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	14,389	255	14,134	17,354

(注) 1. 損失又は減益には を付しております。

2. 連結財務諸表に関する会計基準第39項に掲げられた定め等を適用し、平成27年3月期第3四半期及び平成27年3月期については、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としております。

## (2) 財政状態に関する説明

## 総資産額、純資産額(連結)

総資産額は前年度末比 842 億円増加の 4 兆 4,072 億円、純資産額は前年度末比 101 億円増加の 1,927 億円となりました。

主要な勘定としましては、預金が前年度末比 1,346 億円増加の 3 兆 8,796 億円、貸出金が前年度末比 1,145 億円増加の 3 兆 7,050 億円となりました。

## 自己資本比率[国内基準](連結・単体)

連結自己資本比率は 8.04% (前年度末比 0.28%ポイント)、単体自己資本比率は 7.90% (前年度末比 0.30%ポイント)となりました。

## 金融再生法開示債権(単体)

金融再生法開示債権残高は、前年度末比 48 億円減少の 685 億円となり、開示債権比率は 1.82% (前年度末比 0.20%ポイント)となりました。

## 有価証券の評価損益(連結)

その他有価証券評価損益は、前年度末比 8 億円増加の 165 億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績については概ね計画通りに進捗しているため、平成27年11月11日に公表いたしました通期業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(追加情報)

1. 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

2. 当行の連結子会社のうち、役員退職慰労金制度のある5社については、第1四半期連結会計期間中に開催した取締役会において、役員退職慰労金制度を廃止することを決議し、平成27年6月開催の定時株主総会において、取締役及び監査役に対し、退職慰労金を打ち切り支給することを決議しました。これにより、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、当第3四半期連結会計期間末の打ち切り支給未払分17百万円を「その他負債」に含めて表示しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	304,955	243,169
コールローン及び買入手形	3,605	6,030
有価証券	305,011	299,101
貸出金	3,590,535	3,705,073
外国為替	7,231	11,640
その他資産	59,478	63,267
有形固定資産	28,977	52,937
無形固定資産	16,770	15,662
退職給付に係る資産	4,607	5,765
繰延税金資産	22,758	21,564
支払承諾見返	8,012	7,717
貸倒引当金	△28,877	△24,637
資産の部合計	4,323,067	4,407,290
<b>負債の部</b>		
預金	3,744,976	3,879,615
譲渡性預金	105,410	95,808
借入金	179,755	137,483
外国為替	47	14
社債	58,200	48,200
その他負債	33,831	36,711
賞与引当金	2,516	1,233
退職給付に係る負債	6,073	6,018
役員退職慰労引当金	24	—
睡眠預金払戻損失引当金	609	725
偶発損失引当金	580	627
繰延税金負債	7	10
再評価に係る繰延税金負債	408	408
支払承諾	8,012	7,717
負債の部合計	4,140,454	4,214,574
<b>純資産の部</b>		
資本金	47,039	47,039
資本剰余金	94,163	94,163
利益剰余金	29,618	39,113
自己株式	△598	△603
株主資本合計	170,223	179,713
その他有価証券評価差額金	10,851	11,338
繰延ヘッジ損益	△67	△123
土地再評価差額金	814	814
退職給付に係る調整累計額	△487	△318
その他の包括利益累計額合計	11,110	11,710
新株予約権	55	48
非支配株主持分	1,223	1,243
純資産の部合計	182,612	192,716
負債及び純資産の部合計	4,323,067	4,407,290



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
経常収益	70,361	67,443
資金運用収益	52,178	50,254
(うち貸出金利息)	49,113	47,143
(うち有価証券利息配当金)	1,635	1,655
役務取引等収益	11,759	10,916
その他業務収益	6,060	5,974
その他経常収益	362	298
経常費用	55,001	50,623
資金調達費用	6,810	5,798
(うち預金利息)	4,761	3,944
役務取引等費用	4,419	4,459
その他業務費用	4,764	4,648
営業経費	35,116	34,161
その他経常費用	3,891	1,555
経常利益	15,359	16,820
特別利益	63	9
固定資産処分益	49	2
新株予約権戻入益	14	6
特別損失	168	472
固定資産処分損	99	58
減損損失	68	413
税金等調整前四半期純利益	15,255	16,357
法人税、住民税及び事業税	566	1,104
法人税等調整額	530	819
法人税等合計	1,096	1,924
四半期純利益	14,158	14,433
非支配株主に帰属する四半期純利益	24	43
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,134	14,389

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	14,158	14,433
その他の包括利益	5,085	600
その他有価証券評価差額金	4,952	487
繰延ヘッジ損益	△18	△55
退職給付に係る調整額	151	169
四半期包括利益	19,243	15,034
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,218	14,989
非支配株主に係る四半期包括利益	25	44

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	銀行業	リース業	その他事業	合計
業務粗利益	50,925	952	730	52,608
経費	32,007	715	728	33,451
与信関係費用	686	231	14	439
セグメント利益	- -	18,231	469	18,717

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
セグメント利益	18,717
セグメント間取引消去	54
株式等損益	84
その他	1,757
四半期連結損益計算書の経常利益	16,820

(注) 1. 株式等損益 = 株式等売却益 - 株式等売却損 - 株式等償却

2. その他には、株式会社びわこ銀行との合併により生じたのれんの償却額 552 百万円が含まれております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

平成28年3月期「第3四半期決算短信」補足資料

【目次】

1. 損益状況	【連結】	.....	1 ページ
	【単体】	.....	2 ページ
2. 自己資本比率（国内基準）	【連結】	【単体】	..... 3 ページ
3. 金融再生法開示債権	【単体】	.....	3 ページ
4. 有価証券の評価損益	【連結】	【単体】	..... 4 ページ
業績予想計数	【連結】	【単体】	..... 5 ページ
（ご参考）業容推移	【単体】	.....	6 ページ

(注) 1. 以下に記載する金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
なお、金額が損失又は減益には を付しております。

2. 連結財務諸表に関する会計基準第39項に掲げられた定め等を適用し、平成27年3月期第3四半期及び平成27年3月期（平成26年度）については、「四半期（当期）純利益」を「親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益」としております。

## 1. 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

		平成28年3月期 第3四半期	前年同四半期比	平成27年3月期 第3四半期	(参考) 平成27年3月期
連 結 粗 利 益	1	52,239	△1,764	54,004	72,217
資 金 利 益	2	44,456	△911	45,368	60,627
役 務 取 引 等 利 益	3	6,456	△883	7,340	9,860
そ の 他 業 務 利 益	4	1,326	30	1,295	1,729
営 業 経 費	5	△34,161	954	△35,116	△47,296
不 良 債 権 処 理 額	6	△504	2,434	△2,938	△2,496
貸 出 金 償 却	7	—	4	△4	△19
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	—	△5,251	5,251	4,848
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	—	7,795	△7,795	△6,345
そ の 他	10	△504	△113	△390	△979
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	11	64	64	—	—
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	12	490	490	—	—
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	13	△426	△426	—	—
償 却 債 権 取 立 益	14	4	△0	4	5
株 式 等 関 係 損 益	15	△84	△100	16	△60
そ の 他	16	△737	△126	△610	707
<b>経 常 利 益</b>	<b>17</b>	<b>16,820</b>	<b>1,461</b>	<b>15,359</b>	<b>23,077</b>
特 別 損 益	18	△462	△358	△104	△278
税金等調整前四半期(当期)純利益	19	16,357	1,102	15,255	22,798
法人税、住民税及び事業税	20	△1,104	△538	△566	△129
法人税等調整額	21	△819	△289	△530	△5,275
四半期(当期)純利益	22	14,433	274	14,158	17,393
非支配株主に帰属する 四半期(当期)純利益	23	△43	△19	△24	△39
<b>親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益</b>	<b>24</b>	<b>14,389</b>	<b>255</b>	<b>14,134</b>	<b>17,354</b>

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 平成28年3月期第3四半期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計で取崩しとなりましたので、その合計額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

与信関係費用(6+11)	25	△439	2,498	△2,938	△2,496
--------------	----	------	-------	--------	--------

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	26	6	—	6	6
--------	----	---	---	---	---

【単体】

(単位：百万円)

		平成28年3月期 第3四半期	前年同四半期比	平成27年3月期 第3四半期	(参考) 平成27年3月期
業 務 粗 利 益	1	48,235	△1,697	49,932	66,660
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	2	( 48,235)	( △1,695)	( 49,930)	( 66,659)
資 金 利 益	3	43,497	△920	44,418	59,312
役 務 取 引 等 利 益	4	3,377	△900	4,278	5,740
そ の 他 業 務 利 益	5	1,359	123	1,235	1,607
( うち 国 債 等 債 券 損 益 )	6	( 0)	( △1)	( 1)	( 1)
経費(除く臨時処理分・のれん償却)	7	△31,290	823	△32,113	△43,352
人 件 費	8	△16,452	△162	△16,290	△22,266
物 件 費	9	△13,173	999	△14,172	△18,957
税 金	10	△1,663	△13	△1,650	△2,128
実 質 業 務 純 益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	11	16,944	△873	17,818	23,308
コ ア 業 務 純 益 ( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	12	16,944	△871	17,816	23,306
の れ ん 償 却 額	13	△552	—	△552	△736
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	14	—	△4,894	4,894	—
業 務 純 益	15	16,392	△5,768	22,160	22,571
臨 時 損 益 計	16	△933	6,422	△7,356	△305
不 良 債 権 処 理 額	17	△500	5,890	△6,391	△668
貸 出 金 償 却	18	—	4	△4	△3
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	19	—	6,062	△6,062	—
延 滞 債 権 売 却 損	20	△113	83	△197	△506
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	21	△46	△119	72	179
保 証 協 会 宛 負 担 金	22	△340	△139	△201	△337
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	23	787	787	—	208
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	24	274	274	—	4,276
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	25	513	513	—	△4,068
償 却 債 権 取 立 益	26	0	0	0	1
株 式 等 関 係 損 益	27	△84	△100	16	△60
そ の 他 臨 時 損 益	28	△1,137	△155	△981	213
経 常 利 益	29	15,458	654	14,803	22,266
特 別 損 益	30	△461	△359	△102	△272
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	31	△54	△7	△47	△105
う ち 減 損 損 失	32	△413	△344	△68	△181
税 引 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	33	14,997	295	14,701	21,994
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	34	△536	△135	△401	△9
法 人 税 等 調 整 額	35	△872	△384	△487	△4,973
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	36	13,588	△224	13,812	17,011
与 信 関 係 費 用 ( 14 + 17 + 23 )	37	287	1,784	△1,497	△459

(注) 平成28年3月期第3四半期及び平成27年3月期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計で取崩しとなりましたので、その合計額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

## 2. 自己資本比率（国内基準）

【連結】

(単位：億円、%)

	27年12月末	27年3月末比	27年3月末
	(1) 連結自己資本比率 (2)/(3)	8.04	0.28
(2) 連結における自己資本の額	2,333	48	2,285
(3) リスク・アセットの額	29,021	1,559	27,461
(4) 連結総所要自己資本額 (3)×4%	1,160	62	1,098

(注) リスク・アセットの算出については、信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナルリスク・アセットは基礎的手法を採用しております。

【単体】

(単位：億円、%)

	27年12月末	27年3月末比	27年3月末
	(1) 自己資本比率 (2)/(3)	7.90	0.30
(2) 単体における自己資本の額	2,280	42	2,238
(3) リスク・アセットの額	28,839	1,563	27,275
(4) 単体総所要自己資本額 (3)×4%	1,153	62	1,091

(注) リスク・アセットの算出については、信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナルリスク・アセットは基礎的手法を採用しております。

## 3. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	27年12月末	27年3月末比	27年3月末	26年12月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,853	2,684	14,537
危険債権	47,535	5,732	53,268	51,952
要管理債権	9,099	3,583	5,516	5,590
合計(A)	68,489	4,833	73,322	74,421
正常債権	3,679,333	127,182	3,552,150	3,556,338
総与信合計(B)	3,747,822	122,349	3,625,472	3,630,760
開示債権比率(A/B)	1.82%	0.20%	2.02%	2.04%

直接減額実施額

107,347

1,711

105,635

124,913

(注) 金融再生法開示債権には、貸出金の他、支払承諾見返、仮払金その他の与信性資産が含まれております。

## 4. 有価証券の評価損益

## 【連結】

(単位：百万円)

	27年12月末					27年3月末			
	連結 貸借対照表 計上額	評価損益				連結 貸借対照表 計上額	評価損益		
			27年3月末比	評価益	評価損			評価益	評価損
その他有価証券	296,826	16,540	811	17,148	△608	302,899	15,728	16,254	△526
合 計	296,826	16,540	811	17,148	△608	302,899	15,728	16,254	△526
株 式	21,865	11,576	2,074	11,597	△20	20,478	9,502	9,636	△134
債 券	251,040	1,824	△113	1,852	△27	259,732	1,938	1,982	△44
その他	23,921	3,138	△1,149	3,699	△561	22,688	4,287	4,634	△347

(注) 「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価損益は連結貸借対照表計上額と取得原価（又は償却原価）との差額を計上しております。

## 【単体】

(単位：百万円)

	27年12月末					27年3月末			
	貸借対照表 計上額	評価損益				貸借対照表 計上額	評価損益		
			27年3月末比	評価益	評価損			評価益	評価損
その他有価証券	296,826	16,540	811	17,148	△608	302,899	15,728	16,254	△526
合 計	296,826	16,540	811	17,148	△608	302,899	15,728	16,254	△526
株 式	21,865	11,576	2,074	11,597	△20	20,478	9,502	9,636	△134
債 券	251,040	1,824	△113	1,852	△27	259,732	1,938	1,982	△44
その他	23,921	3,138	△1,149	3,699	△561	22,688	4,287	4,634	△347

(注) 「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得原価（又は償却原価）との差額を計上しております。



平成27年11月11日公表の業績予想の修正はありません。

なお、同予想計数は以下のとおりです。

< 業績予想計数 >

【連結】 (単位：百万円)

	27年度予想		26年度実績
		26年度比	
経常利益	20,000	3,077	23,077
親会社株主に帰属する当期純利益	16,000	1,354	17,354

(単位：%)

連結自己資本比率	7%程度		8.32
----------	------	--	------

【単体】 (単位：百万円)

	27年度予想		26年度実績
		26年度比	
経常利益	19,000	3,266	22,266
当期純利益	15,500	1,511	17,011

(参考) (単位：百万円)

実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	23,000	308	23,308
コア業務純益(除く国債等債券損益)	23,000	306	23,306
業務純益	22,000	571	22,571

与信関係費用	2,000	1,540	459
--------	-------	-------	-----

(単位：%)

自己資本比率	7%程度		8.20
--------	------	--	------

## (ご参考) 業容推移 【単体】

## (1) 預金及び譲渡性預金残高

(単位：億円)

	27年12月末			26年12月末	(参考) 27年3月末
		26年12月末比	27年3月末比		
合 計	40,031	1,112	1,263	38,919	38,768
預金計	38,888	857	1,360	38,030	37,528
個人預金	28,311	180	160	28,491	28,151
法人預金	10,577	1,038	1,200	9,539	9,377
譲渡性預金	1,143	254	97	888	1,240

## (2) 貸出金残高

(単位：億円)

	27年12月末			26年12月末	(参考) 27年3月末
		26年12月末比	27年3月末比		
合 計	37,208	1,140	1,176	36,067	36,031
消費者ローン	18,043	127	52	18,171	18,096
住宅ローン	14,293	103	48	14,396	14,341
その他ローン	3,750	23	4	3,774	3,755
その他貸出金	19,164	1,267	1,229	17,896	17,935

	(単位：億円、%)				
中小企業等 貸出金残高	34,512	1,117	1,092	33,395	33,419
中小企業等 貸出金比率	92.7	0.2		92.5	92.7

(注) 平成22年3月1日の合併により発生した貸出金に係る時価変動額は控除しております。

## (3) 投資信託預かり資産残高

(単位：億円)

	27年12月末			26年12月末	(参考) 27年3月末
		26年12月末比	27年3月末比		
投資信託	2,763	74	106	2,837	2,869

## (4) 投資信託・保険販売額

(単位：億円)

	平成28年3月期 第3四半期		平成27年3月期 第3四半期
		前年同四半期比	
合 計	1,351	251	1,603
投資信託	1,008	343	1,352
保 険	343	91	251